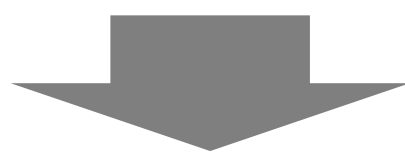


# 「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進協議会の名称について

## 検討ポイント

- ・「暮らす」「スタイル」というネーミングが、手段として個々の生活様式の取組として捉えられてしまう一面があることから、本協議会の目標となる奈良県の姿をストレートに表現するネーミングに変更したい。



## うるわ (案) 麗しい奈良県づくり推進協議会

## 提案理由

### ・協議会の行動計画に示す「私たちが目指す奈良県の姿」

まほろばの国にふさわしい麗しいたたずまい

【行動計画・基本目標「私たちが目指す奈良県の姿」より抜粋】

### ・奈良にゆかりの深い形容詞

やまとは くにのまほろば たたなづく 青がき  
山ごもれる 大和し うるわし

【古事記・中巻 倭建命(やまとたけるのみこと)】

### ・美しく人の心に感銘を与える様を表す言葉

「麗しい(うるわしい)」

- 1 精神的に豊かで気高く、人に感銘を与えるさま。心あたたまり、うつくしい。
- 2 形・色・容姿などが、目に快く映るさま。うつくしい。
- 3 乱れたところがなく、整っているさま。うつくしく、みごとである。壮麗である。

【デジタル大辞林(小学館)】

## I 基本目標

### 基本目標

#### 「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能な暮らしの創生」

##### 私たちが目指す奈良県の姿(景観・環境像)

澄んだ空に、雄大な山並みと手入れの行き届いた森林の緑が映えます。山間部の自然は、きれいな空気をつくり出し、山々に蓄えられた水は、川から海へと、清らかで豊かな水流となって、人々を潤し、さまざまな生物を育んでいます。

大和青垣や大和三山などの山々は、里山・田園風景と相まって、都市の遠景となり、世界遺産や国宝などの歴史的建造物の背景となって、まほろばの国にふさわしい麗しいたたずまいを形づくっています。

まちなかは、花と緑にあふれ、歴史的風土と調和のとれた美しい都市景観と沿道景観に、住む人、訪れる人が和らぎを感じます。

パリ協定が目標とする温室効果ガス排出実質ゼロに向けて、本県の豊かな「森林資源」や「自然エネルギー」を最大限活用しながら、「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」の取組が相乗的に図られ、持続可能な脱炭素社会の仕組みの構築が進んでいます。

人々は、ものや資源を大切に、地球環境に配慮する知恵や行動力にあふれ、これからの時代に求められる「きれいに暮らす」スタイルを追求、共有しながら、その実現に向けて主体的かつ積極的に取り組み、多様な主体が連携・協働する“オール奈良”による実践活動が全県的に展開されています。

